授業づくり研究会　　2015年1月22日

研究会開催のご案内（修正/再送）

研究会代表　安永　悟
(久留米大学文学部)

寒中、お見舞い申し上げます。本年もよろしくお願いします。

さて、既に安永研究室のホームページでご紹介していますように、本年最初の研究会を下記の要領で開催します。多くの皆さまの参加をお待ちしています。

参加予定の方は、安永研究室のホームページから、事前にご一報いただければ助かります。資料の準備などがありますのでご協力ください。むろん事前のお知らせがなくても参加は可能です。案内が直接届いていない方も大歓迎です。皆様とお目にかかれることを楽しみにしています。

なお、研究会の後、懇親会を予定しています。こちらは準備の都合がありますので、参加希望の方は、期日までに必ず連絡をお願いします。

記

1．日時：2015年1月31日（土）　13時～17時まで

2．場所：久留米大学御井キャンパス　学生会館ミーティング=ルーム3

3．参加資格：協同教育(学習)に関心のある方

4．参加申込：安永研究室のHP（http://yasunaga.me/wiki.cgi）からお願いします。
手順は次の通りです。
① HPトップページ左側の「イベント情報」内にある【イベント参加受付】をクリックする。
② 「イベント申込みフォーム」に必要事項を記入し、送信する。
③懇親会の参加不参加も必ずお願いします。
（注意）HPからの申込に対して、当方からの返信はありません。返信が必要な方は、申込時にその旨を記入してください。

5．研究会の内容
(1) 挨拶・導入（担当：安永 悟・久留米大学）（35分程度）
a．研究会への導入と、協同学習に関する最近の動向などを紹介します。
b．簡単なグループづくりと協同学習に関する基本事項の確認も行います。

(2) WS「協同の学びをひきだす看図アプローチ」（2時間15分程度）

a. 講師：鹿内信善 先生（北海道教育大学）

b. 内容：鹿内先生がこれまでに展開されてきた看図アプローチに基づく授業づくりについて、下記の点を中心に検討します。

①オリジナルなヴィジュアルテキストを使う方法

②教科書や普通の書籍からヴィジュアルテキストを探してくる方法

③人権教育や教科教育に応用する方法

④高校数学授業のビデオ視聴と検討（予定）　　その他

c. 看図アプローチ関連書籍

①「見ることを楽しみ書くことを喜ぶ協同学習の新しいかたち：看図作文レパートリー」ナカニシヤ出版　2014年

②「協同学習ツールのつくり方いかし方：看図アプローチで育てる学びの力」ナカニシヤ出版　2013年

③「看図作文指導要領：『みる』ことを『書く』ことにつなげるレッスン」溪水社　2010年

④「『創造的読み』の支援方法に関する研究」風間書房　2007年

⑤「やる気を引き出す看図作文の授業」春風社　2003年

⑥「『創造的読み』への手引き：詩の授業理論へ」勁草書房　1989年

(3) 報告「看図アプローチによる見る力の分析」（25分程度）

a. 報告者：野上俊一 先生（中村学園大学）ほか

b. 内容：保育教育において、学生は「保育者として見る力」を獲得していきます。この見る力を評価する手段として看図アプローチを用いた研究を報告していただきます。

6．懇親会のお知らせ

研究会終了後、大学校内のレストラン「欅（けやき）」にて懇親会を開催します。会費は3,500円です。参加希望者は、1月27日（火）までに、安永研究室のHPから申し込んでください。

7．問い合わせ先

ご不明な点があれば、下記までお願いします。

安永悟　yasunaga_satoru@kurume-u.ac.jp

以上